

8. 個人情報の取り扱い方針について、当社は、会員が同意した本条の定めに従い会員の個人情報を取り扱います。個人情報の保護に関する法律（改正された場合は、改正後のものをいいます。）その他各種法令を遵守するとともに、会員のプライバシー保護に十分配慮いたします。

第17条（合意管轄）

1. 本サービスに関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第18条（会員の責任）

1. 住宅点検の実施前に、注意すべき事項や実施を避ける箇所等がある場合については、必ず当社に申告してください。

2. 申告していない事項に関する事故・トラブルの際には当社、または当社は責任を負わないものとします。

3. 住宅点検時は常識的な範囲内で点検可能な状態を保つようご協力ください。前項のご協力が得られず、点検員によって点検不可能と判断した場合は、住宅の別記2『インスペクション実施要項』の一部、または全体についての点検をお断りする場合があります。

第19条（サービスの利用環境）

1. 会員は、インターネットの接続環境がない場合は、一部のサービスを受けることができません。

第20条（著作権の保護）

1. 会員は、当社から本サービスを通じて提供される文章、画像、デザイン等あらゆる形態の情報の一部または全部を、複製、販売、出版、その他いかなる方法においても、著作権法に規定する私的使用以外の目的で、使用することはできません。

第21条（本規約の改訂、補充）

1. 当社は、本規約を任意に改訂できるものとし、また、当社において本規約を補充する規約（以下、「補充規約」といいます）を定めることができるものとします。この場合、効力発生日到来後に本サービスを利用したユーザーは、改訂後の本規約および補充規約に承諾したものとみなします。

以上

制定 2022年6月1日

改訂 2023年1月12日

（別記1）

インスペクション実施要綱

当社が提供するインスペクション（以下「家サポ点検・検査」といいます）は、株式会社日本住宅保証検査機構、ハウスプラス住宅保証株式会社、株式会社住宅あんしん保証（以下「第三者機関」といいます）が運営する住宅点検・瑕疵保証延長検査（以下「住宅点検・検査」といいます）とサービス連携運用しています。

また、インスペクションの実施要綱については、別途第三者機関が定めるアフターハウス点検（商品概要と確認事項）、メンテナンス付点検サポート業務要領、点検・工事における注意事項（以下「利用規約」といいます）、約款・その他説明書を参照ください。

家サポ点検・検査の項目と点検・検査方法は、下記の表内（2年、5年、10年、15年、20年、25年含む）の部位・項目・方法に記載の通りです。ただし、この表は当社が必要と判断した場合、いつでも改定することができるもの

とします。

上記の点検対象を超える、点検を希望する場合は、別途有償対応となります。

また、瑕疵保険の延長検査については、第三者機関が定める検査基準を参照ください。

2年目点検項目

株式会社日本住宅保証検査機構

点検方法： A：目視確認 B：動作確認 C：聴き取り確認

部位	項目	方法
外壁	外壁材：ひび割れ・欠損・腐食などがないか（ヘアークラックは除く）	A
	シーリング材：開口部・設備配管廻りに著しい破断、欠損、劣化などがないか	A
その他外部	著しいひび割れ（ヘアークラックは除く）欠損、腐食、変形、破損などがないか	A
玄関（内装）	壁・天井の著しい汚れ、剥がれはないか	A
	床（タイル）が割れていないか（ヘアークラックは除く）	A
各室（内装）	床に著しい沈みがないか	A・B
	床仕上げ材に著しいひび割れ、欠損、剥がれ等ないか	A
	壁・天井の著しい汚れ、剥がれはないか	A
食堂・キッチン（設備）	水・お湯の出が悪くないか	B
	換気扇から異音がないか	A・B
	排水管から水漏れはないか	A・B
食堂・キッチン（内装）	床仕上げ材に著しいひび割れ、欠損、剥がれ等ないか	A
	壁・天井の著しい汚れ、剥がれはないか	A
床下点検口	基礎スラブ上面に水たまりがないか	A
洗面脱衣所（設備）	水・お湯の出が悪くないか	B
洗面・脱衣所（内装）	著しいカビ・汚れがないか	A
浴室（設備）	水・お湯の出が悪くないか	B
浴室（内装）	著しいカビ・汚れがないか	A
	タイルや浴槽などにヒビが入っていないか（ヘアークラックは除く）	A
トイレ（設備）	水の出が悪くないか	B
	汚物、紙が詰まりやすいか	C
	換気が不十分と感じるか	C
トイレ（内装）	著しいカビ・汚れがないか	A
	廊下に著しい沈みがないか	A・B
階段・廊下（内装）	階段に著しい沈みがないか	A・B
	壁・天井の著しい汚れ、剥がれはないか	A
建具	ドア（引き戸）が開閉しづらくないか	B
	サッシの開閉がしづらくないか	B
	網戸の開閉がしづらくないか	B
	網戸が破れていないか	A

ハウスプラス住宅保証株式会社

点検方法： A：目視確認 B：動作確認 C：聴き取り確認 D：触診確認

部位	項目	方法	補足事項
基礎	☐ ひび割れ・ ☐ 蟻道・ ☐ 欠損・ ☐ はらみ・ ☐ その他（ ）	A	
外壁	☐ ひび割れ・ ☐ 破損・ ☐ シーリング隙間・ ☐ その他（ ）	A	
外構・設備	☐ ひび割れ・ ☐ シーリングなし・ ☐ その他（ ）	A	
バルコニー	☐ ひび割れ・ ☐ シーリング隙間・ ☐ その他（ ）	A	
雨樋	☐ 部材のはずれ・ ☐ 破損・ ☐ その他（ ）	A	
玄関	☐ 部材欠損・ ☐ 開閉・建付け・ ☐ 施錠・解錠・ ☐ その他（ ）	A・B・D	
建具・サッシ	☐ 部材欠損・ ☐ 開閉・建付け・ ☐ 施錠・解錠・ ☐ その他（ ）	A・B・C・D	荷物が置いてあり触診・動作確認できない場合は、目視・ヒアリングにて確認
床	☐ 床鳴り・ ☐ 剥がれ・浮き・ ☐ 隙間・ ☐ その他（ ）	A・C・D	
クロス	☐ ひび割れ・ ☐ 剥がれ・浮き・ ☐ 隙間・ ☐ その他（ ）	A	
水廻り・設備	☐ 漏水・ ☐ シーリング隙間・ ☐ 破損・ ☐ 部材欠損・ ☐ はずれ・浮き・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・C・D	キッチン・洗面台下は水を流しながら配管から漏水がないかを確認
配管	☐ 漏水・ ☐ 破損・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・D	キッチン・洗面台下は水を流しながら配管から漏水がないかを確認
電気	☐ スイッチ不良・ ☐ 破損・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・B・C・D	
床下	☐ 水たまり・ ☐ 蟻道・ ☐ 部材のはずれ・その他（ ）	A	
その他			

株式会社住宅あんしん保証

点検方法： A：目視確認 B：動作確認 C:聴き取り確認

部位	項目	方法
基礎	☐ ひび割れ・ ☐ 蟻道・ ☐ 欠損・ ☐ はらみ・ ☐ その他（ ）	A
外壁	☐ ひび割れ・ ☐ 破損・ ☐ シーリング隙間・ ☐ その他（ ）	A
外構・設備	☐ ひび割れ・ ☐ シーリングなし・ ☐ その他（ ）	A
バルコニー	☐ ひび割れ・ ☐ シーリング隙間・ ☐ その他（ ）	A
雨樋	☐ 部材のはずれ・ ☐ 破損・ ☐ その他（ ）	A
玄関	☐ 部材欠損・ ☐ 開閉・建付け・ ☐ 施錠・解錠・ ☐ その他（ ）	A・B
建具・サッシ	☐ 部材欠損・ ☐ 開閉・建付け・ ☐ 施錠・解錠・ ☐ その他（ ）	A・B・C
床	☐ 床鳴り・ ☐ 剥がれ・浮き・ ☐ 隙間・ ☐ その他（ ）	A・C
クロス	☐ ひび割れ・ ☐ 剥がれ・浮き・ ☐ 隙間・ ☐ その他（ ）	A
水廻り・設備	☐ 漏水・ ☐ シーリング隙間・ ☐ 破損・ ☐ 部材欠損・ ☐ はずれ・浮き・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・B・C
配管	☐ 漏水・ ☐ 破損・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・B
電気	☐ スイッチ不良・ ☐ 破損・ ☐ がたつき・ ☐ その他（ ）	A・B・C
床下	☐ 水たまり・ ☐ 蟻道・ ☐ 部材のはずれ・その他（ ）	A
その他		

特記事項 お客様のご希望など何らかの事情で点検することが出来ない場合、ヒアリングにて行なう場合もあります。

5年目（15年、20年、25年）点検項目

点検方法： A：目視確認 B：計測確認

部位	項目	方法
シロアリ点検	白蟻の被害がないかの検査	A
基礎	幅0.5mm以上のひび割れ	A・B
	深さ20mm以上の欠損	A・B
	コンクリートの著しい劣化	A
	さび汁を伴うひび割れ又は欠損	A
	鉄筋の露出	A
	著しい蟻害(白蟻を直接発見、蟻道、蟻土含む)	A
	床下換気口のふさがり	A
	基礎の沈下	A
土台	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい蟻害(白蟻を直接発見、蟻道、蟻土含む)	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
	基礎からのずれ、浮き	A
床組、床	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい蟻害(白蟻を直接発見、蟻道、蟻土含む)	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
	著しい沈み	A
	著しい傾斜	A・B
	床鳴り	A
	振動	A
軸組(柱・梁等)	柱・梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	柱の著しい傾斜	A・B
	梁の著しいたわみ	A
	著しい蟻害(白蟻を直接発見、蟻道、蟻土含む)	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
内壁・天井	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剝落	A
	内壁の著しい傾斜	A・B
	著しい蟻害(白蟻を直接発見、蟻道、蟻土含む)	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
小屋組(下屋含む)	雨漏りの跡	A
	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
バルコニー(構造)	雨漏りの跡	A
	支持部の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A
	床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A
屋根	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
	屋根葺き材の著しい破損、ずれ、ひび割れ、欠損、浮き又は剥がれ	A
	屋根の変形	A
	防水層の著しい劣化(陸屋根等の場合)	A
	水切り金物等の著しい錆又は腐食等	A
外壁・軒裏 (サイディング等乾式仕上げの場合)	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剝落	A
	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損	A
	金属の著しい錆び又は化学反応的浸食	A
外壁・軒裏 (モルタル仕上の場合)	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剝落	A
	仕上材の著しい浮き	A
外壁・軒裏 (タイル仕上等の湿式仕上下の場合)	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剝落	A
	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損	A
外壁・軒裏 (各仕上げ共通)	仕上材の著しい浮き	A
	著しい腐朽等(カビ・茸等の付着含む)	A
樋	シーリング材の破断又は欠損	A
軒裏	軒樋・呼樋・たて樋・ドレイン(バルコニー等)のつまり・継手の外れ・変形・破損・腐食等	A
屋外に面する開口部 (外壁貫通部等を含む)	軒裏天井の雨漏りの跡	A
	シーリング材の破断又は欠損	A
	外壁仕上材との隙間	A
バルコニー(雨水)	建具の著しい開閉不良	A
	防水層の著しい劣化	A
屋外配管	水切り金物等の著しい錆又は腐食等	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
床下配管	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
天井裏配管	排水管の状況(水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
キッチン	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
浴室	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
洗面所	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
トイレ	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
その他	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A
	給水管および給湯管の状況(吐水不良、水漏れ、著しい腐食・損傷等)	A
給湯器	排水管の状況(排水不良、水漏れ、悪臭、著しい腐食・損傷等)	A

10年目点検・検査項目

株式会社日本住宅保証検査機構

点検方法 A:目視確認(作動確認含む) B:計測確認 C:書類確認(設計図書含む)

部位	項目	方法
基礎	幅0.5mm以上のひび割れ	B
	深さ20mm以上の欠損	B
	コンクリートの著しい劣化	A
	さび汁を伴うひび割れ又は欠損	A
	鉄筋の露出	A
	著しい蟻害(白蟻の蟻道を含む)	A
	鉄筋の本数の不足	B
土台・床組	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい蟻害(白蟻の蟻道を含む)	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
床	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい沈み	A
	著しい傾斜	B
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
柱	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい傾斜	B
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
梁	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しいたわみ	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
壁	壁(耐力壁含む)の位置	AC
	壁(耐力壁含む)の状況	A
金物	金物の施工状況	A
外壁・軒裏	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A
	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損	A
	金属の著しい錆び又は化学的侵食	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
バルコニー	支持部材の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A
	床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
内壁	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A
	著しい傾斜	B
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
天井	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
小屋組	著しいひび割れ、劣化又は欠損	A
	著しい腐朽等(菌体(カビ、茸等)の付着を含む)	A
開口部・外壁	防水紙の状況	AB
	防水紙と外壁開口部周囲(サッシ、その他の壁貫通口等の周囲)の防水措置	A
	シーリング材の破断又は欠損	A
	建具の著しい開閉不良	A
軒裏	シーリング材の破断又は欠損	A
	軒裏天井の雨漏りの跡	A
バルコニー	防水層の著しい劣化	A
	水切り金物等の著しい錆び又は腐食等	A
内壁・天井	雨漏りの跡	A
小屋組	雨漏りの跡	A
屋根	屋根葺き材の著しい破損、ずれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き又ははがれ	A
	防水層の著しい劣化(陸屋根等の場合)	A
	水切り金物等の著しい錆び又は腐食等	A

点検方法： A:目視確認 B:計測確認 C:打診確認 D:打診触診確認 D:動作確認

部位	項目	方法
基礎	幅0.5mm以上のひび割れがない	A・B
	深さ20mm以上の欠損がない	A・B
	コンクリートの著しい劣化がない	A
	さび汁を伴うひび割れがない	A
	鉄筋の露出がない	A
土台及び床組み	著しいひび割れ、劣化又は欠損がない	A
	著しい蟻害がない	A・D
	著しい腐朽等がない	A・D
床	著しいひび割れ、劣化又は欠損がない	A
	著しい沈みがない	A
	著しい傾斜がない→著しい傾斜の場合計測（□ 6/1000以上の勾配の傾斜有）	A・B
柱及び梁	著しいひび割れ、劣化又は欠損がない	A
	著しい沈みがない	A
	著しい傾斜がない→著しい傾斜の場合計測（□ 6/1000以上の勾配の傾斜有）	A・B
	梁の著しいたわみがない	A
外壁及び軒裏	・下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮きがない	A
	・複数の仕上げにまたがったひび割れ、欠損がない	A
	・金属の著しい錆び又は化学的侵食がない	A
	・仕上材の浮きがない	A・B・C
	シーリング材の破断、欠損がない（□外壁・開口部等）	A
	建具の周囲の隙間がない	A・B・D
	建具の著しい開閉不良がない	A・B・D
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮きがない	A
	複数の仕上げにまたがったひび割れ、欠損がない	A
	金属の著しい錆び又は化学的侵食がない	A
	仕上材の浮きがない	A・C
	シーリング材の破断、欠損がない	A
	軒裏天井の雨漏りの跡がない	A
バルコニー	支持部材、床の著しいぐらつき、ひび割れ又は劣化がない	A
	防水層の著しい劣化がない	A
	水切り金物等（シーリング）の不具合がない	A
内壁	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮きがない	A
	著しい傾斜がない→著しい傾斜の場合計測（□ 6/1000以上の勾配の傾斜有）	A・B
	雨漏りの跡がない	A
天井	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落がない	A
	雨漏りの跡がない	A
小屋組	著しいひび割れ、劣化又は欠損がない	A
	雨漏りの跡がない	A
	著しい蟻害がない	A・D
	著しい腐朽等がない	A・D
屋根	屋根葺き材の著しい破損、ずれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き又ははがれがない	A
	防水層の著しい劣化がない	A
	水切り金物等（シーリング）の不具合がない	A
鉄筋本数及び管轄	構造劣化事象等がある	A
	構造劣化事象等がない	A

株式会社住宅あんしん保証

点検方法： A:目視確認 B:計測確認 C:打診確認 D：歩行確認 E：触診確認 F：書類確認 G：操作確認 H：その他

部位	項目	方法
基礎	幅0.5mm以上のひび割れがない事	A・B
	深さ20mm以上の欠損がない事	A・B
	コンクリートの著しい劣化がない事	A・B
	さび汁（白華を含む）を伴うひび割れ、欠損がない事	A
	鉄筋の露出がない事	A・B
	上記に該当する場合、周囲・近隣建物の基礎又は当該敷地周辺の地盤、または鉄筋の本数及び間隔の確認	A・H
外壁、軒裏	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ、著しい腐朽又は剥落がない事	A・B・C
	複数の仕上材にまたがったひび割れ又は欠損がない事	A・B
	仕上材の著しい浮きがない事	A・C
	金属の著しいさび又は化学的侵食がない事	A・B
	下地材が見えない程度のひび割れ又は欠損がない事	A
	仕上材の部分的なひび割れ又は欠損がない事	A
	仕上材の部分的な浮きがない事	A・C
	金属の表面的なさび又は化学的侵食がない事	A
	外壁（開口部含む）のシーリング材の破断、欠損又は著しいひび割れがない事	A
	外壁と外部付属品等との取合部のシーリング材の破断、欠損又は著しいひび割れがない事	A
	軒裏天井等のシーリング材の破断、欠損又は著しいひび割れがない事	A
	軒裏天井等に雨漏りの跡がない事	A
	建具の周囲の隙間又は建具の著しい開閉不良がない事	A・G
	出窓、シャッター雨戸及び庇並びにそれらの天端及び外壁取り合い部に著しいさびや劣化がない事	A
屋根	勾配屋根の場合、屋根葺き材の著しい破損、ずれ、ひび割れ、劣化、欠損、浮き、はがれ又は水切り金物等の不具合がない事	A
	陸屋根の場合、防水層の著しいひび割れ、劣化、欠損、水切り金物等の不具合又は排水に影響する排水口廻りの堆積物がない事	A
バルコニー	支持部材（梁、床根太等）又は床の著しいぐらつき、ひび割れ、劣化又は著しい腐朽等がない事	A・B・D
	防水層（排水口廻り、サッシ下端等を含む）の著しいひび割れ、劣化、欠損又は水切り金物、手すり笠木、ドレン配管接続部分等の不具合がない事。シーリング材の破断又は欠損および排水に影響する排水口廻りの堆積物がない事	A
天井、小屋組	天井の下地材（せっこうボード等）まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落がない事	A
	小屋組（下屋根を含む）に著しいひび割れ、劣化又は欠損がない事	A・B
	天井に雨漏りの跡がない事	A
	小屋組に雨漏りの跡がない事	A
	トップライト（天窗）周辺に雨漏りの跡がない事	A
	屋根付属品周辺に雨漏りの跡がない事	A
柱、梁、内壁	柱に著しいひび割れ、劣化又は欠損がない事	A・B
	梁に著しいひび割れ、劣化、欠損又は著しいたわみがない事	A
	内壁の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落がない事	A・B
	柱に勾配が6/1,000以上の傾斜がない事	B
	内壁に勾配が6/1,000以上の傾斜がない事	B
	内壁及び開口部枠に雨漏りの跡がない事	A
床	床材に著しいひび割れ、劣化又は欠損がない事	A・B
	床材に著しい沈みがない事	A・B・D
	床に勾配が6/1,000以上の傾斜がない事	B
基礎、土台、床組、床下	基礎に著しいひび割れ、劣化又は欠損等がない事	A・B
	土台及び床組に著しいひび割れ、劣化又は欠損がない事	A・B
	床下に水たまり又は水染み跡がない事	A
その他	計測を必要とする全ての部屋について柱・内壁の傾斜又は床の傾斜の確認ができた	A・B・C・E
	床下空間の目視確認ができた	
	小屋裏空間の目視確認ができた	
	カビ臭等の異臭がない事	
	著しい腐朽・腐食等がない事	
	蟻害がない事	
	図面と現場の現状の整合がとれている事	

※シロアリ点検は、防蟻専用業者にて別途点検を行います。

以上

制定 2022年6月1日

改定 2023年1月12日